

w005001	[中間区] 村の風景	概要 適用
 <p data-bbox="221 743 947 770">w005001001) 山に向かう坂道から望む住宅群、奥に海と中間港が見える</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="255 842 483 995">  <p data-bbox="250 999 383 1062">w005001002 東の山</p> </div> <div data-bbox="519 842 748 995">  <p data-bbox="515 999 703 1054">w005001003 ガジュマルの坂道</p> </div> <div data-bbox="801 842 1030 995">  <p data-bbox="797 999 949 1054">w005001004 土手の石積み</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="255 1094 483 1248">  <p data-bbox="250 1281 383 1345">w005001005 石塀の家</p> </div> <div data-bbox="519 1094 748 1248">  <p data-bbox="515 1281 689 1345">w005001006 住宅を囲む石塀</p> </div> <div data-bbox="801 1094 1030 1248">  <p data-bbox="797 1281 949 1345">w005001007 石塀の上の緑</p> </div> </div>		<p data-bbox="1144 213 1223 240">【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1144 264 1832 292">・中間川の西側に古くから住宅が集中して、集落の中心をなしている。 <li data-bbox="1144 316 1854 343">・傾斜地にある集落には畑地などの石積みや家を取り囲む石塀が多い。 <li data-bbox="1144 367 1944 435">・地元にも腕のいい石工(明治時代、清水 伊太郎)がおり、見事な石垣が見られる。 <li data-bbox="1144 459 1944 528">・石塀に囲まれた住宅に面した集落内道路や、密集しながらも緑の多い住宅群が中間の特徴になっている。 <li data-bbox="1144 552 1944 620">・各家を取り巻くように通じる2m未満の通路が中間らしい暮らしの風景を作っている。 <li data-bbox="1144 644 1944 713">・赤道アカミチと呼ばれるこの通路は、個人所有地ながら誰でも通行できる習慣になっているが、最近は閉ざされている例も多い。 <li data-bbox="1144 737 1944 805">・住まいの一角には薪窯の風呂や床下の利用、馬を飼っていたと思われる建物も見られ、その他住宅のづくりなどに古くからの暮らしの姿がしのばれる。 <li data-bbox="1144 829 1944 898">・村の中に山(森)との接点を示す祠「森山大明神←リンク」があり、自然に近い暮らしの文化がしのばれる。 <li data-bbox="1144 922 1944 991">・現在は住宅群と海の間にはバイパスがあるので、車両通行の少ない集落内はのどかな日常が見られる。 <p data-bbox="1144 1082 1223 1109">【資料】</p> <p data-bbox="1144 1129 1509 1157">① 屋久町郷土誌第1巻村落誌上</p> <p data-bbox="1144 1177 1368 1204">他に区長、住民聞き取り</p> <p data-bbox="1144 1273 1223 1300">【写真】</p> <p data-bbox="1144 1321 1868 1348">w005001001)山に向かう坂道から望む住宅群、奥に海と中間港が見える。</p> <p data-bbox="1144 1369 1928 1396">w005001002)東側の標高 550m 余の山は無名ながら、一番近い馴染みの山容。</p>



w005001008
赤道と呼ぶ通路



w005001009
赤道 a



w005001010
赤道 b



w005001011
住宅の畜舎



w005001012
薪窯の風呂



w005001013
障子板戸の座敷



w005001014
床下の利用



w005001015
里の森山大明神



w005001016
庭の守り石



w005001017
里の道



w005001018
のどかな里



w005001019
七五岳

w005001003)ガジュマルの多い中間川から少し坂を上ると住宅群がある。

w005001004)傾斜地にある集落には石積みも多い。

w005001005)見事な石塀に囲まれた住宅。

w005001006)住宅を囲む石塀。

w005001007)石塀の上にも緑が見られる。

w005001008)赤道と呼ぶ各家の間の通路。

w005001009)赤道

w005001010)赤道

w005001011)馬小屋のある家。

w005001012)薪窯の風呂と燃料の蓄えも村の風景。

w005001013)障子板戸の座敷。

w005001014) 床下の利用。

w005001015)暮しの中にある山の神様は森山大明神。

w005001016)庭先の尖った石は屋敷の守り神

w005001017)今はベッドタウン風の穏かな集落風景。

w005001018)中間にはのどかな日常がある。

w005001019)どこからでも七五岳が見える。